学校通信九号（平成三十年度）

はごろも

平成三十年十二月五日
発行者　校長　仲村　宗男

通録２１号

運動会「心を一つに」

早いもので、２０１８年もあとひと月足らずとなりました。はごろも小学校においては、二学期のビッグイベントとして、運動会が開催されました。**「全力めざせ　はごろもっ子、心を一つに　バトンをつなげ」**を合い言葉に練習に励み、その成果をみごとに発表することができました。かけっこ、リレーでは、発達段階に応じた競い合いが展開されました。また、一年生の**「玉入れ」**、二年生の**「ジャンプダンス」**、三年生の**「わくわくワラビンピック」**、四年生の**「台風の目」**、５年生の**「組体操」**、六年生の**「エイサー」**においては、保護者の皆様や参観された方々から、多くのお褒めの言葉を頂きました。それぞれの学年で工夫を凝らし、全ての種目で素晴らしい演技を発表することができたと考えています。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

第五回 運動会　11/11 2018

６学年修学旅行「海洋体験」
（10/30～10/31）

徒歩登校のメリット

十一月一日、保護者の皆様への協力事項として、**「児童送迎の車両乗り入れ制限及び徒歩通学奨励について」**という協力文書を配布しました。

① 児童・園児が送迎の車と接触しそうになったり、歩道に駐車し、子どもたちが車道から歩かなければならない状況等、危険な場面が見られたこと

② 雨の日でも傘を持たない、あるいは持っていても傘を差さない子どもたちがおり、下車後、雨の中校舎まで走っていく姿、濡れたまま登校する姿が見られたこと

③ 下校の際、正門前の駐停車禁止区域帯（白スペース）に車を乗り入れ、救急車両の通行を遮断するケースが日常的に見られたこと

④ 許可車両以外の車を地下駐車場に止め、登下校時に子どもたちを下ろすケースも見られ、駐車場内での子どもたちを巻き込む事故の可能性があること

等の理由から文書を発送しましたが、保護者の皆様の協力があり、右記四点の課題は、かなり改善されてきました。ありがとうございました。

さて、スポーツ庁が実施した平成二十八年度の全国調査で、**沖縄県内の小学校５年生男女の徒歩登校率が全国で最も低い結果**が示されました。他の学年においても本県の徒歩登校の割合は、低い結果になることが予想されます。

徒歩登校のメリットとしてありますと、年間四百キロメートルを目安に徒歩登校をすることで、**体力向上**に効果があるとされます。片道一キロメートルにも達し